

	<h2>82. 情報通信章</h2>	★ 考査員認定	
---	--------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 以下について説明できること。 ア プロトコルの意味と、実際に通信技術で使われているプロトコルの方法(1つ以上)。 イ 暗号化の意義と、実際に通信技術で使われている暗号化の方法(1つ以上)。	口述または記述	—
(2) 通信に関する次の用語について説明できること。 ア LAN イ WAN ウ ルーター エ ハブ オ DHCP カ ネゴシエーション キ ゲートウェイ ク Wi-Fi ケ IPアドレス コ ドメイン サ URL シ Bluetooth	口述または記述	—
(3) セキュリティに関する次の用語を説明し、それぞれの対策や活用方法について説明できること。 ア パスワード イ コンピュータウイルス ウ ファイアーウォール エ SSL オ フィッシング カ デジタル証明書 キ 脆弱性	口述または記述	—
(4) 各種ユーザ認証方法の特徴をあげ、長所と短所について説明できること。	口述または記述	—
(5) 家庭内でインターネットに接続している機器をすべてあげ、それらがインターネットをどのように使っているのかを調べること。	報告書の提出	—
(6) 家庭内や団本部などでLANを構築し、複数台のパソコンでファイルやプリンターを共有、インターネットを利用できるようにし、使用した機器や設置場所、機器とパソコンの設定状況について報告すること。	実演の後に報告書の提出	—
(7) 任意のクラウドサービスの特徴をあげ、特徴を活かした利用方法と、利用上留意すべきことを説明できること。	口述または記述	—
(8) 任意のWebサイトについて、使い勝手の良否やセキュリティ・著作権侵害などの問題を評価し、改善方法についてまとめて提出すること。	報告書の提出	—